

提 案 概 要

(ひびき動物ワールド 指定管理者)

団体名： (公財)北九州市どうぶつ公園協会

1 指定管理者としての適性について

(1) 施設の管理運営（指定管理業務）に対する理念、基本方針
◇基本理念 来園者が身近に、そして手軽に動物や自然とふれあうことのできる施設づくりを行う。
◇基本方針 動物への愛護と命の大切さを知るための学習及び児童の育成に関わる学校での授業の一環として、「ふれあい教室」や「職場体験学習」等の事業を行う。
(2) 安定的な人的基盤や財政基盤
◇人的基盤 ○大型動物や猛獣などの飼育・獣医業務、庶務・経理、施設管理業務等に経験豊富な職員が多数在籍 ○「理事会」「評議員会」による、適正な園運営を行うためのガバナンス確保
◇財政基盤 経営化安定基金(1億円)など正味財産約7億円を保有
(3) 実績や経験など
◇受託施設 志井ファミリープール/響灘緑地/山田緑地など12施設の管理実績あり
◇指定管理施設 到津の森公園/ひびき動物ワールド/響灘緑地など6施設の管理実績あり

2 管理運営計画の適確性

【有効性】に関する取組み
(1) 施設の設置目的の達成に向けた取り組み
◇目標入園者数(31年度～35年度:80,000人)
◇動物管理・植栽管理計画 ○来園者が安全、快適に触れ合えるような適切な動物管理/マイクロチップによる各個体の識別管理 ○来園者に配慮した剪定/園内景観に合った植栽・樹木の選定
◇体験学習施設としての活用 ふれあい教室/グリーンパークと連携したイベント/玄海青年の家等周辺施設と連携したイベント
◇施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組 環境学習プログラム開発/飼育スタッフによるガイドタイムの設定/新鮮なホームページ情報の提供/オリジナルグッズの開発
◇到津の森公園との連携

<p>環境学習プログラムの開発/両園でのイベント告知/動物の移動調整/飼育員間の技術交流</p> <p>◇広報</p> <p>HPによるカンガルー等の最新情報の更新/記者室投げ込み等によるマスコミの活用</p>
<p>(2) 利用者の満足度</p> <p>◇利用者の意見把握、反映/苦情対策等</p> <p>アンケートの実施/速やかな対応、職員間での情報共有等による再発防止</p> <p>◇情報提供への取組/その他サービスの提案</p> <p>動物の解説板/グリーンパークと連携した体験学習イベントの取り組み</p>

【効率性】に関する取組み
<p>(1) 指定管理料及び収入</p> <p>◇指定管理料:37,965千円</p> <p>◇収入の増加</p> <p>ロックワラビーのエサ販売/オリジナル商品の開発による収益の拡大</p>
<p>(2) 収支計画の妥当性及び実現可能性</p> <p>◇収入：31,501千円</p> <p>◇支出：69,466千円</p>

【適正性】に関する取組み
<p>(1) 管理運営体制など</p> <p>◇管理体制</p> <p>理事長、事務局長、園長、飼育や管理運営スタッフ9名で運営</p> <p>◇職員の資質・能力向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 日本動物園水族館協会の実施する飼育研修への参加 ○ 外部講師による接遇研修等の実施、応急対応講習等の実施◇管理体制
<p>(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など</p> <p>◇個人情報保護:情報保護規程に則った徹底した個人情報の保護</p> <p>◇平等利用:地方自治法第244条第2項、第3項の主旨に則った管理運営</p> <p>◇安全対策:施設・設備の保守点検/職員の労働災害の防止、安全教育の徹底</p> <p>◇危機管理体制:グリーンパークと連携した防犯対策の確立/台風・大雨警報発令時マニュアルの周知徹底</p>

提案額（千円）

31年度	37,965千円
32年度	37,965千円
33年度	37,965千円
34年度	37,965千円
35年度	37,965千円

※提案概要は、提案書の内容を2枚程度（A4）にまとめてください。